

令和7年7月17日(木)  
香川県立高松西高等学校  
担当者 林  
TEL087-882-6411

本校卒業生「<sup>かたやま ゆめ</sup>片山結愛」選手 デフリンピック出場おめでとう！！  
～高松西高に懸垂幕をかかげ在校生が激励～

本校を2022年3月に卒業した、<sup>かたやま ゆめ</sup>片山結愛さん(ノートルダム清心女子大学4年)が、東京2025デフリンピックバドミントン競技に出場します。競技は11月16日～25日、京王アリーナTOKYOで行われます。

片山さんは、高校3年生の四国高等学校バドミントン選手権大会後、デフバドミントン競技を始め、大学1年生の時にデフバドミントンナショナルチームの日本代表選手となりました。2024年12月にマレーシアで行われたアジア大会で、団体戦では日本チーム初優勝に貢献、混合ダブルスでは3位入賞と活躍しました。

現在も、高松西高校を練習の拠点として活動しています。在校生部員にも大きな刺激となり、励みにもなっています。片山選手のデフリンピック大会での活躍を期待し、また、デフ競技の認知を広めるために、8月22日(金)に行われる本校オープンスクールで懸垂幕を披露し、在校生部員からの激励および、片山選手の大会での抱負を述べる場を設けることにしました。

1. 日時 令和7年8月22日(金)  
10時30分～10時45分
2. 場所 香川県立高松西高等学校 玄関前  
〒761-8025 高松市鬼無町山口 257-1
3. 内容 ①懸垂幕披露  
②教頭からの激励  
③生徒会長からの激励  
④在校生部員からの激励  
⑤片山選手 大会での抱負



写真は日本デフバドミントン協会提供